



明日を拓く

学校報
令和元年 9月12日
No.28
美郷町立美郷中学校

■新人総体激励会！心ひとつに「挑む」「継ぐ」



来たる9月14～16日(土～月)に開催される、中体連の標記大会に出場する選手の激励会を9月10日(火)に行いました。

たくさんの保護者に見守られる中、緊張の決意表明の後、先輩の熱い応援メッセージを受け止めて士気を高めました。

校長からは、新人らしくチャレンジャー(挑戦者)として失敗を恐れずに挑み、先輩が引き継いできた想いをしっかりと引き継ぐ気持ちで、「美郷(misato)」のユニフォームを自分たちのものにしてもらいたいと激励しました。



当日は、今月22日(日)に行われるマーチング美郷大会に出場する吹奏楽部や、24日(火)の郡市理科研究発表会に出場する総合科学部も紹介され、文武両面での活躍を期しました。

■学校評議員会◇生徒の学びの姿望ましく立派

9月9日(月)午後、本年度第1回の標記会議が開催され、委員から授業参観の上、学校経営、学校評価の分析・活用等について協議し、助言をいただきました。



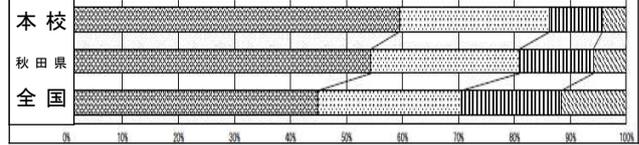
委員からは、「意欲的に授業に取り組んでいる」「落ち着いた様子で、素直にグループ活動などに取り組んでいる」「一人一人の考えを引き出す発問の工夫が見られた」「教職員のオーバーワークに配慮してほしい」「ネットトラブルに注意を払ってほしい」などのご意見やご助言を賜りました。今後の学校経営の改善に生かしてまいります。

■より高みを目指したい、学習・生活への意識

引き続き、特徴的な項目を紹介します。生活の中で見逃しているよさがたくさんあります。

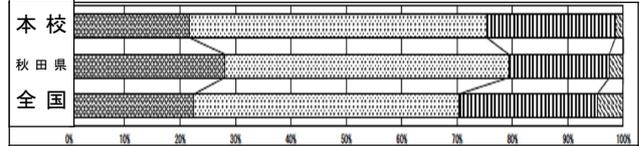
☆グラフの「本校」は本校の3年生で、グラフの模様は左から、1当てはまる、2どちらかと言えば当てはまる、3どちらかと言えば当てはまらない、4当てはまらないを示しています。

◇将来の夢や目標を持っている



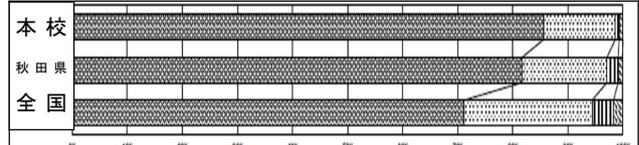
これは全国や県の平均を大きく上回る、大変望ましい状況です。しかし、本校の全学年が7月調査で「1」の強い肯定が減少しています。これまでの生活の中で迷いが生じてきているようです。ある意味自然であり、それを乗り越えるのも中学生の素晴らしさです。期待しています。

◇失敗を恐れずに挑戦している



これが本校の課題です。しかし、嬉しいことに、7月調査ではどの学年も「1」の強い肯定が増加しています。「自らを律し、挑戦する」という本校の目指す生徒像を、生徒一人一人が意識して取り組んでくれている証左と見ています。これからが楽しみです。

◇人の役に立つ人間になりたい



これも本校生徒の素晴らしさです。この気持ちをもってすれば、夢や目標を具体化し、実現に向けて努力できるものと確信しています。

สวัสดี ซาวดี : こんにちは



微笑みの国、タイは仏教の国。国民の約95%が仏教徒。信教の自由は保障されていますが、国王は仏教徒であることが憲法に定められているなど、仏教が社会の基礎を形作り、大きな影響を与えています。

日本の仏教は中国、韓国、ベトナムなどの北方を経由して伝わった「大乘仏教」、タイの仏教はスリランカ、ビルマ、カンボジア、ラオス等南方を経由した「上座部仏教」といわれています。「大乘仏教」が誰でも成仏でき、誰でも悟りを開くことができるの教えであるのに対し、「上座部仏教」は出家して悟りを開いた者だけが教われるとされています。

〔写真は、タイ交流で派遣された生徒が、金曜の朝の全校宗教の時間の前に、僧侶から導いてもらっている様子です。〕

